

住まいと生活の支援を利用している高齢者の健康と住まいの変化に関する調査への ご協力のお願い

1. 研究の対象（協力をお願いする方）

2003年1月1日～2018年12月31日に、NPO法人 自立支援センター ふるさとの会
が運営する下記の事業所に宿泊、またはスタッフが定期的に訪問するサービスを利用され
た方で、利用を始めた時の年齢が50歳以上の方を対象に研究をいたします。

台東区 ふるさと日の出館 ふるさとあさひ館 ふるさと旅館朝日館 2丁目ハウス
ふるさとホテル三晃 ふるさと清川荘 ふるさと千束館 センター「台東」

荒川区 ふるさと町屋荘

墨田区 ふるさとせせらぎ館 ふるさと東駒形荘 ふるさと晃荘 寿々喜屋ハウス
向島5丁目ハウス 京島ハウス 立花4丁目ハウス センター「すみだ」

新宿区 ふるさと下落合館 ルミエールふるさと 新宿サポートセンター・ふるさと

豊島区 上池ハウス

2. 研究目的・方法

住む場所や生活にお困りの方々が、ご高齢になっても地域で安心して生活を続けていく
ための支援をよりよいものにするを目的に、実際に住まいや生活の支援を利用した
方々の健康上の困りごとについて、調査いたします。

この研究では、すでに登録されている資料から、分析に必要な情報のみ収集いたし
ます。ご利用者様へインタビューをお願いしたり、アンケートにお答えいただいたりする
ようなことはありません。

なお、この研究は、NPO法人自立支援センターふるさとの会倫理審査委員会、および
首都大学東京荒川キャンパス研究倫理委員会の承認を受けて行います。

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、健康状態（病気・介護度・障害支援区分・障害者手帳など）、利用を始め
た日、住まいの変化、生活保護受給の有無、などの情報を集計します。

この研究では、ご利用者様の氏名、生年月日、住所の情報は収集いたしません。

4. 外部への情報の提供

この研究のために収集した情報が、研究者以外の人に知られることはありません。

5. 研究組織

首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 看護科学域： 的場 由木

6. お問い合わせ先

この研究について、ご不明な点などがありましたら、下記の連絡先まで、遠慮なくお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の対象者の方の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究についての資料などを見ることができますので、お申し出ください。

また、情報がこの研究に用いられることについて、ご利用者様もしくはご利用者様の代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、2019年8月1日～10月31日までの期間に、意思表示カードにお名前を書いて、回収箱へ入れてください。お申し出の期間を過ぎてしまった場合には、お申し出いただいた方の情報を削除することができなくなってしまいますので、ご了承ください。

意思表示カードの利用が難しい場合には、NPO 法人自立支援センターふるさとの会の事務局まで、お知らせください。

研究への参加を希望されない場合でも、ご利用者様に不利益が生じることはありませんので、遠慮なくお申し出ください。

照会先：

研究責任者： 的場 由木（まとば ゆき）

所属：首都大学東京大学院人間健康科学研究科看護科学域 博士後期課程2年

所在地：〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10 首都大学東京荒川キャンパス

連絡先：matoba-yuki2@ed.tmu.ac.jp
03-5824-3008 (9:00-17:00)

研究代表者：首都大学東京大学院人間健康科学研究科看護科学域
博士後期課程2年 的場 由木